

令和 7 年度事業計画について

I 令和 7 年度活動方針

1 事業方針

令和 6 年（2024 年）は、日本の観光業がコロナ禍から V 字回復した年となりました。J N T O（日本政府観光局）が発表した訪日外客数（年間推計値）は、前年の約 2,507 万人から約 3,687 万人に、訪日外国人旅行者による消費額は、前年の約 5.3 兆円から約 8.1 兆円にと大幅に増加し、何れも過去最高を記録しました。

訪日客消費は統計上、輸出に分類されますが、財務省が公表している貿易統計の主要品目の輸出額を比べると、訪日客消費は半導体や鉄鋼を上回り、日本の主要な輸出品である自動車に次ぐ第 2 位の規模になっています。

一方、観光庁が発表した「2024 年旅行・観光消費動向調査（速報）」によれば、日本人による国内旅行者数は、前年の約 5.0 億人から約 5.4 億人に増加し、消費額も前年の 21.9 兆円から過去最高の 25.1 兆円に達しました。

松本市においては、令和 6 年の松本城入場者が年間 98 万 6 千人（対前年 111.4%、対 2019 年 108.0%）、うち外国人入場者は約 2 割の 19 万 2 千人（対前年 129.8%、対 2019 年 133.3%）となり過去最高を記録、また、日本人入場者も 79 万 4 千人（対前年 107.7%、対 2019 年 103.3%）に達しています。

以上のように、松本市の観光は、コロナ禍前に比べても観光客数が増加していますが、こうした好調なインバウンド需要等は松本地域に限らず全国的に見られる傾向であり、今後、ますます地域間競争は激化するものと思われます。

現在、全国各地では、インバウンド誘致、高付加価値化、観光客の満足度・サービスの向上、オーバーツーリズム対策等の課題に地域が一丸となって取り組む観光地が増えていきます。そして、その財源として注目されているのが、全国的に導入が進んでいる法定外目的税（宿泊税）です。

長野県内でも、令和 8 年（2026 年）6 月から長野県のほか松本市、軽井沢町、白馬村などが宿泊税を導入し、観光振興のための財源とすることが発表されています。

松本観光コンベンション協会は、松本市観光ビジョン（令和 6 年 3 月策定）の推進組織としてマーケティング、プロモーション、情報発信、コンベンション、フィルムコミッションなどの分野で主導的な役割を担うことが位置づけられていますが、それを実現するために必要な体制強化や事業の再構築などの財源として宿泊税が活用できるように市に働きかけてまいります。

そこで、迎える令和 7 年（2025 年）度は、地域特有の魅力を前面に打ち出したプロモーションや魅力ある体験プログラムの提供などを通して松本ファンを増やし、滞在時間の延長や消費額の増加を図る従来の取り組みに加え、宿泊税導入後、その活用を視野に万全の体制で事業を推進できるよう、必要な組織改革を着実に進めてまいります。

以上を踏まえ、令和 7 年度は、以下を重点項目として掲げ、取り組みます。

(1) 国内誘客事業

- ① 旅行会社を対象とした観光説明会、商談会
- ② ソロ市場向けプロモーション事業
- ③ 着地型体験ツアー商品の拡充及び販売強化
- ④ 学習旅行誘致を目的とした商談会や営業キャラバン

(2) 海外誘客事業

- ① 着地型体験ツアーの拡充及び販売強化
- ② インバウンド向け情報発信の強化
- ③ 国内ツアーオペレーターへの営業促進、商談会参加

(3) 情報発信事業

- ① SNSを活用した情報発信
- ② 協会公式ホームページの管理運営、各SNSと連動した情報発信
- ③ 新松本市公式観光ホームページの構築 《新規》

(4) 松本市受託事業

- ① 就航先都市誘客促進事業 ※空港利用貸切バス助成金 《新規》
- ② 信州まつもと空港利用促進事業
- ③ 観光宣伝事業（海と山との市民交歓会事業、広告宣伝事業）
- ④ 旅行博出展事業（ツーリズムEXPOジャパン出展）
- ⑤ 観光案内所運営事業
- ⑥ 松本まちなか観光ボランティアガイド運営事業
- ⑦ 観光情報発信適正化事業（印刷物作成・管理） ※外国語版 《新規》

(5) コンベンション事業

- ① セールス活動やワークショップ等を通じた新規学会等の誘致促進
- ② 移動用バス補助事業の内容見直し
- ③ 国民スポーツ大会（令和10年開催予定）のプレ大会の支援 《新規》

(6) ロケ誘致支援事業

- ① 首都圏の映画会社、テレビ局、制作会社（配信系含む）等の誘致促進
- ② 年間を通じた映画、テレビドラマ、CM、ネット配信動画等の撮影支援
- ③ 松本市内でロケを実施した最新映画等の活用

(7) 収益事業

- ① 松本地域の豊富な地域資源を活用した着地型旅行商品の販売
- ② 観光案内所における宿泊斡旋
- ③ 松本城グッズ、オリジナルグッズの充実化

2 組織改革 《新規》

- (1) 組織理念の明確化
- (2) 事業戦略の策定
- (3) 事業計画の策定
- (4) 組織体制の見直し
- (5) 組織内の規程、ルール等の整備
- (6) 会員制度・年会費の見直し

II 国内誘客事業（事業費 6,600,000 円）

1 誘客関連事業

(1) 国・県等主催事業

国（観光庁）、県、旅行会社などが行う観光説明会や商品造成商談会に参加

(2) ツーリズムEXPOジャパン関連事業

ア 旅行会社商談会向けパンフレット（Things To Do in Matsumoto、わくわく体験学習）の活用

イ 協会公式インスタグラム、ユーチューブチャンネル登録を促すイベント等の実施

【開催日】9/25～28 【開催場所】愛知県国際展示場（セントレア）

(3) ソロ市場向けプロモーション事業

ソロトリ（ひとり旅専門サイト）の活用

<https://magazine.solotori.jp/>

内容：現地取材（年4回（冬期2回含む）、ソロトリ公式インスタグラム投稿

ソロトリ公式Webサイトへの掲載（松本特集記事）



内容	R 5 (実績値)	R 6 (実績値)	R 7 (予定)
掲載施設数	5	3	3
(内訳)			
浅間温泉	3	1	
美ヶ原温泉		1	
白骨温泉	2		
美鈴湖もりの国		1	

(4) 沖縄現地商談会

長野県が進める沖縄チャーター便にあわせた現地での旅行会社との商品造成商談会に参加

【開催日】11月上旬（予定）【開催場所】沖縄県那覇市内

2 着地型商品推進事業

松本市の歴史・自然・食文化などをテーマにした着地型ツアー商品を販売
令和7年度から電子商取引（EC）を導入 《新規》

(1) 映画『あゝ野麦峠』を巡る旅 《新規》

ア 岡谷市・塩尻峠 4/25 開催 募集人員 20 人

協力：照光寺（岡谷市）、岡谷商工会議所、岡谷市観光協会

イ 波田・新村・歴史の里 5/13 開催 募集人員 20 人

案内人：村田 正幸 街道探訪実行委員会会長

ウ 野麦峠まつり参加ツアー 5/25 開催 募集人数 40 人

協力：株式会社ふるさと奈川

エ 奈川・飛騨市 7/29～30 開催 募集人数 20 人

案内人：勝山 裕康 奈川地区町会連合会会長

協力：専称寺（飛騨市）

(2) 農業体験ツアー 《新規》

内容：りんご収穫、選果体験と農園で楽しむ食事付半日コース

秋開催（計5回） 募集人員 20人／回 計100人

協力：松本農未来プロジェクト、松本市農政課

(3) 登山系ユーチューバー「TAKE CHANNEL（たけちゃんねる）」と参加する
鉢伏山登山ツアー 《新規》

6/1～2 開催 募集人員 16人

案内人：TAKE（ユーチューバー）

(4) ふるさと信州まつもとを味覚で楽しむツアー

内容：奈川地区で「きのこ採り」や「とうじ蕎麦」を体験

10/10 開催 募集人員 20人

協力：株式会社ふるさと奈川

(5) 愛犬とキャンプ in 桜清水コテージ

10/17～18 開催 募集人数 32人

協力：桜清水コテージ

(6) 「善光寺街道を歩く旅」解説付きツアー

姨捨 ～ 稲荷山宿 10/31 開催 募集人員 20人（善光寺街道 第7回目）

丹波宿 ～ 善光寺 11/13 開催 募集人員 20人（善光寺街道 第8回目）

案内人：小瀬 佳彦 善光寺街道協議会会長

(7) 松本城天守ナイトツアー付き宿泊プラン

2月金曜日・土曜日 計8回開催 募集人員 計160人

案内人：柏澤 由紀一 松本市観光案内所所長他2人

(8) 協会公式ユーチューブチャンネル「いい旅松本」の活用

- ・ショート動画を作成し、各ツアーを募集
- ・着地型ツアー実施風景を撮影し、プロモーション動画として掲載

【ツアー参加者の数値目標】

内容	R 6 (実績値)	R 7 (目標値)
日帰りツアー／県外参加率	6 %	30 %
ツアー数	5 本	12 本
募集人員	100 人	260 人
参加者数	82 人	260 人
県外参加数	5 人	78 人
宿泊ツアー／県外参加率	89.7 %	90 %
ツアー数	9 本	10 本
募集人員	170 人	208 人
参加者数	137 人	208 人
県外参加数	123 人	187 人

3 松本の宿発信事業

松本市内宿泊施設の地域、価格帯、温泉の有無、ペットの可否など、多様化するニーズに合わせた宿泊ガイド「松本の宿」WEBサイト版を運営

4 地域の魅力発信事業

協会加盟の団体会員が、地域特性を生かしながら取り組む誘客宣伝事業やイベント事業のうち、松本市への誘客及び経済効果の高い事業に対し、誘客宣伝事業支援金を交付（対象事業費の2分の1、上限30万円）

5 学習旅行誘客事業

(1) 体験コンテンツ拡充

松本市域の自然、歴史、文化等を活用した体験事業を取りまとめたパンフレット「わくわく体験学習」に新しい体験プログラムを追加し、市内の多様な体験事業者を周知

(2) 長野県学習旅行誘致商談会参加

東京、大阪、名古屋で開催される長野県観光機構主催の商談会・キャラバンに参加

6 スポーツイベント事業

松本地域の自然環境を活用したアウトドアスポーツに関連する大会・イベント等の実行委員会への参画や、県外者が参加するスポーツ大会等の開催を支援

大会・イベント名	日程	主催団体等	参加人数
アルプスあづみのセンチュリーライド2025《桜》	4/19～20	実行委員会	2,000
アルプスあづみのセンチュリーライド2025《緑》	5/24～25	実行委員会	2,000
のりくらトレイルDAY	5/31～6/1	のりくら観光協会	250
松本 シー・トゥ・サミット2025	6/15	松本オリエンテーリングクラブ	100
【松本ヒルクライム】 ツール・ド・美ヶ原高原 自転車レース大会	6/29	実行委員会	1,500
【松本ヒルクライム】 乗鞍ヒルクライム	8/31	実行委員会	4,000
松本マラソン	11月	実行委員会	8,000
冬のウルトラオリエンテーリング	11/29	松本オリエンテーリングクラブ	30

Ⅲ 海外誘客事業（事業費：4,300,000 円）

1 海外着地型商品販売事業

訪日外国人向けの着地型旅行商品を販売

令和7年度から電子商取引（EC）を導入 《新規》

(1) 中田家住宅（松本市重要文化財）茶道体験ツアー 《新規》

4月（5日間） 募集人数 各日1組5人まで 目標 5組10人

※11月 4月の結果を分析し、内容を見直して開催予定

内容：庭園見学、茶道体験（送迎は専用車両を使用）

案内人：柏澤 由紀一 松本市観光案内所所長

(2) 松本城天守ナイトツアー

冬期開催（計4回） 募集人員 20人／回 計80人

案内人：柏澤 由紀一 松本市観光案内所所長

2 インバウンド向け情報発信事業

(1) 外国人専門公式ユーチューブチャンネル【Come To Matsumoto】の活用

ア 滞在型観光・冬期誘客向け動画制作事業 《新規》

- ・大王わさび農場（英語）
- ・奈良井宿、鳥居峠（英語）
- ・聖湖、姨捨（英語）
- ・冬の乗鞍高原スノーシュー体験（タイ語・インドネシア語）

イ 海外誘客情報発信事業

- ・白馬ー松本直行バスなどのショート動画の掲載
- ・着地型ツアー実施風景を撮影し、プロモーション動画として掲載
- ・国・地域別の広告宣伝（SNS利用）

ウ 松本地域在住外国籍住民活用事業

松本地域に暮らす外国籍住民を主役とした動画「もしも友人が松本に来たらどこを案内しますか」シリーズ（計5～6回）を作成

出身国：アメリカ、イギリス、オーストラリア、ドイツ、タイ、インドネシア

エ 「Youは何しに松本へ」

松本を来訪する外国人旅行者に対し、どのような目的で来ているのかを聞き取りながら、その様子を撮影し、プロモーション動画として活用

- ・アンケート実施（6月、9月、12月 計3回実施）
- ・動画作成（18本以上）

(2) その他支援事業

長野県やJNTOが実施するユーチューバーやインフルエンサー、メディア招聘事業に協力

3 国内ツアーオペレーター営業、商談会参加

首都圏のツアーオペレーターへの営業や長野県観光機構主催の商談会等に参加

IV 情報発信事業（事業費：3,080,000円）

1 SNSでの情報発信

既存コンテンツの視聴データを分析し、発信する情報の魅力や精度を高め、フォロワー数・登録者数・視聴回数の増加を図る

(1) インスタグラム

- ・関心度の高い情報発信を行い、より多くのフォロワー数を獲得
- ・トピックを絞った「まとめ投稿」や松本城など公式アカウントとの「共同投稿」を実施し、幅広いユーザーに発信

https://www.instagram.com/matsumoto_kanko/

【フォロワー数及び投稿数の数値目標】

内容	R 6 (～2/25)	R 7 (目標値)
フォロワー数（人）	5,376	10,000
投稿数	219	350



(2) ユーチューブ

ア チャンネル名

「松本観光コンベンション協会【公式】」

イ コンセプト

空撮映像や旬の映像を通した松本の魅力の発信

ウ 動画作成方針

- ・空撮映像を使用した松本市内の絶景動画を作成
- ・旅行の参考になるような観光スポット情報や旬の話題を紹介
- ・人気動画を参考にした、質の高い撮影や編集

https://www.youtube.com/@matsumoto_tourism



エ 登録者数、投稿本数及び視聴回数の数値目標

内容	R 6 (～2/25)	R 7 (目標値)
登録者数（人）	1,250	1,500
投稿本数	2	14

オ ユーチューブショートの利用

投稿したユーチューブの切り抜きやインスタグラムのリール投稿をユーチューブショートに掲載し、チャンネルの認知度と登録者数の増加を図る

(3) エックス（旧ツイッター）

協会が主体となって実施するツアー情報や松本の「いま」を発信

https://x.com/matsumoto_tca



(4) フェイスブック

イベントや旬な話題、交通情報などを掲載した協会公式ホームページの「新着情報」や、インスタグラムの投稿を掲載

<https://www.facebook.com/matsumoto.tourism>



2 公式ホームページの管理

(1) 協会公式ホームページ

<https://www.matsumoto-tca.or.jp/>

- ・観光案内所情報、旅行会社・学習旅行向け情報、ツアー・体験プランの掲載
- ・公式Instagram、YouTube、新まつもと物語ホームページとの連携



(2) 松本ロケーションガイド（ロケ誘致支援公式ホームページ）

<https://www.matsumoto-film.jp/>

映画、ドラマ等の制作会社向けの松本のロケ地情報、支援情報等の発信



(3) 新まつもと物語ホームページとの連携

<https://visitmatsumoto.com/brochure/>

パンフレット(街歩きマップほか)のデジタルパンフ化



(4) 新松本市公式観光ホームページの構築 《新規》

- ・令和8年度から協会が運営する松本市公式観光情報サイトを市と共に構築
- ・目指す新しい観光サイト
 - ア 旅行先の検討⇒情報収集⇒計画⇒予約⇒旅行まで公式サイト内で完結
 - イ ユーザーの行動データを取得することで分析可能に
 - ウ ユーザーに合わせた情報をAIが提示
 - エ 二次交通情報の充実など、旅行者にとって必要な情報量を増やす
 - オ SNSでの情報発信とサイト連携強化 など
- ・観光DX（AI機能）・CRM（顧客関係管理）・地域OTA（サイト内で予約、決済が可能なシステム）の導入等を検討

3 松本山雅FC関連事業

(1) アウェイサポーター歓迎事業

- ・アルウィンアウェイゲートに対戦チームサポーター歓迎のぼり旗を設置
- ・JR松本駅改札に対戦チームサポーター歓迎看板を掲出



(2) アウェイ観戦観光ガイドWebサイト運営支援

アウェイサポーター向け観光Webサイト「アウェイ観戦観光ガイド」（運営：山雅後援会）を支援 <https://www.yamaga-tabi.com/>

4 デジタルサイネージ放映

(1) 設置場所

松本市観光案内所、松本市観光情報センター

(2) 放映内容

最新のイベント情報、各種お知らせ、季節の画像、松本市紹介動画等

5 観光宣伝素材整備事業

(1) 作成物

ポスター、ポストカード、観光宣伝用グッズ、配布用ノベルティ

(2) 掲示・配布場所

観光・物産等誘客イベント、商談会、各種キャンペーン等

6 イベント出展

(1) 目的

市内及び近郊で開催される大型イベント等に出展し、観光客や市民に協会公式SNSを周知

(2) 出展イベント（予定）

クラフトフェアまつもと、まつもと市民祭、クリスマスマーケット、あめ市他

7 その他

(1) 協会ニュースの掲載（毎月）

- ・協会公式ホームページ内「松本観光コンベンション協会ニュース」
- ・松本商工会議所会報「会報まつもと」

(2) 財務状況の公開

- ・官報（決算公告の掲載）
- ・協会公式ホームページ（財務状況等の公開）

V 松本市受託事業 （事業費：70,690,000 円）

1 就航先都市誘客促進事業

(1) 就航先営業

- ア 福岡営業 （年4回程度）
- イ 札幌営業 （年4回程度）
- ウ 大阪・神戸営業 （年4回程度）

(2) 助成事業

ア 広告作成費助成金

以下の要件を満たす旅行商品を造成、広報した旅行会社に対する助成

(ア) 要件

- ・信州まつもと空港発着定期便を利用する募集型企画旅行
- ・松本市内宿泊施設への宿泊を1泊以上
- ・募集人数の合計が1企画につき20人以上

(イ) 助成内容

1件当たり10万円

(ウ) 助成対象期間

- ・福岡線、新千歳線、神戸線 12月1日～2月28日
- ・丘珠線 4月1日～6月30日

イ 空港利用送客助成金

以下の要件を満たす旅行商品を造成、販売した旅行会社に対する助成

(ア) 要件

- ・信州まつもと空港発着定期便を利用する募集型企画旅行
- ・松本市内宿泊施設への宿泊を1泊以上

(イ) 助成内容

片道2,500円、往復5,000円

(ウ) 助成対象期間

- ・福岡線、新千歳線、神戸線 12月1日～2月28日
- ・丘珠線 4月1日～6月30日

ウ 空港利用レンタカー助成金

以下の要件を満たす旅行商品を販売した旅行会社等に対する助成

(ア) 要件

- ・信州まつもと空港到着の定期便を利用する募集型企画旅行
- ・松本市内のレンタカー会社を利用

(イ) 助成内容

レンタカー 片道2,500円、往復5,000円

(ウ) 助成対象期間

- ・福岡線、新千歳線、神戸線 12月1日～2月28日
- ・丘珠線 4月1日～6月30日

エ 空港利用貸切バス助成金 《新規》

以下の要件を満たす旅行商品を販売した旅行会社等に対する助成

(ア) 要件

- ・信州まつもと空港到着の定期便を利用する募集型企画旅行
- ・松本市内の宿泊施設を利用

(イ) 助成内容

貸切バス 1 台 片道 25,000 円、往復 50,000 円

(ウ) 助成対象期間

- ・福岡線、新千歳線、神戸線 12月1日～2月28日
- ・丘珠線 4月1日～6月30日

2 信州まつもと空港利用促進事業

(1) メディアの活用

福岡のラジオ番組内で信州や松本の観光をPR（年25～26回）

(2) リスナーツアーの実施

番組内でリスナーを募集し、松本を中心としたツアーの企画・実施（年2回）

3 観光宣伝事業

(1) 海と山との市民交歓会事業

神奈川県藤沢市民（松本市姉妹都市）と松本市民の相互交流事業

内容：藤沢市（海水浴、地引網、江の島散策等）

松本市（市街地散策、イルミネーション見学、乗鞍高原雪遊び体験等）

(2) 広告宣伝事業

新聞、雑誌、フリーペーパー、SNS等を活用した各種広告宣伝の実施

4 旅行博出展事業

(1) 内容

国内最大の旅行博であるツーリズムEXPOジャパンに、3つ星街道観光協議会合同ブースを出展し、協議会構成団体の特徴、スケールメリットを生かした効果的なプロモーションを実施

(2) 日程

9/25～28（9/25～26 業界日 9/27～28 一般日）

(3) 場所

A i c h i S k y E x p o（愛知県国際展示場（セントレア内））

5 観光案内所運営事業

(1) 場所

- ・松本市観光案内所（JR松本駅改札前）
- ・松本市観光情報センター（松本市役所大手事務所1階）

(2) 内容

窓口・電話・メール等による観光案内、パンフレットの発送、市内宿泊施設の斡旋、

土産物などの物品販売、松本まちなか観光ボランティアガイド日程調整

(3) 開所時間

午前 9 時～午後 5 時 4 5 分 ※12/29～1/3 は閉所

(4) その他

- ・両案内所とも外国人観光客の案内が可能な「ビジット・ジャパン案内所(通称：V案内所)」として、急激に増加している外国人観光客に対応
- ・実地的な研修を実施し、観光客の満足度とホスピタリティの向上を推進

6 松本まちなか観光ボランティアガイド運営事業

- (1) 松本を訪れる観光客の多様な要望に合わせ、市街地周辺の見所をガイドが案内
- (2) 各種研修や先進地の視察を通じて技術の向上に努めるとともに、ガイドの新規募集を行い、幅広い年齢層の参加を促し、組織の活性化を推進

7 観光情報発信適正化事業

- (1) 観光・物産イベント、市内観光案内所、銀座NAGANO、県観光情報センター（大阪、名古屋）等で配布するパンフレットの印刷・在庫管理
- (2) 各観光協会等で作成しているパンフレットを協会に取りまとめ、印刷・在庫管理することで、観光客に必要な情報を的確に提供 《新規》
- (3) 外国語版パンフレットの印刷・在庫管理も新規に実施し、急増する外国人観光客への対応を強化 《新規》

作成パンフレット名	対応言語
総合パンフレット	日本語、英語、中国語（繁体字・簡体字）、韓国語、タイ語、フランス語、ドイツ語、スペイン語
街歩きマップ	日本語、英語、中国語（繁体字・簡体字）、韓国語、タイ語、フランス語
上高地散策マップ（上高地アソシエーション版と統合）	日本語、英語、中国語（繁体字・簡体字）、韓国語、タイ語
そばマップ	日本語
まつもと水巡りマップ	日本語
美ヶ原高原（美ヶ原観光連盟版を活用）	日本語
乗鞍高原（のりくら観光協会版を活用）	日本語

VI コンベンション事業（事業費：22,430,000 円）

1 誘致事業

- (1) I M E（国際M I C Eエキスポ International MICE EXPO）出展事業
J C C B（日本コンgres・コンベンション・ビューロー）がJ N T O（日本政府観光局）と共催するM I C Eの誘致・開催のための国内最大規模の商談イベント
- (2) 地方都市コンベンション協議会事業
競合しない7地区（郡山、宇都宮、新潟、岐阜、びわこ、高松、松本）のコンベンション推進機関が連携し、各都市への大会誘致を推進
ア プレゼンテーション、意見交換会等開催（主対象：都内コンベンション主催者）
イ 合同ブース出展（シンポジウム）、セールス活動（学会事務局）
- (3) 国際コンベンション招請事業
J N T O等が実施する事業に参加
- (4) コンベンション誘致促進事業
ア 誘致宣伝ツール作成事業
コンベンション施設や交通アクセス、アフターコンベンション等、大会主催者が必要とする情報を分かりやすく紹介したツールの作成
イ 移動用バス補助事業
・補助対象 コンベンション施設、宿泊施設の移動等
・補助内容の見直し
「まつもと市民芸術館」が令和7年秋から令和9年3月まで大規模改修のため、他会場への振替が必要になることから、補助内容を見直し
(R6年度) 1大会1日のみ 4月～10月…上限2台、11月～3月…上限5台
(R7年度) 1大会期間中 4月～10月…上限2台、11月～3月…上限5台
(R8年度) 1大会期間中 4月～10月…上限3台、11月～3月…上限5台
ウ 主催者下見補助事業
内容：会議施設、宿泊施設、パーティー会場などの下見にかかる費用を支援
金額：1人あたり5万円を上限（2人分まで）
エ 集合型・配信サービス併用型コンベンション開催促進事業補助金交付事業
対象：松本市内で開催するコンベンションにおいて50人以上の宿泊が見込める
集合型と配信サービスを併用（ハイブリッド型）した大会
内容：地元事業者へ配信機材のリース、サービスの発注を行う場合の費用を支援
補助：配信にかかる対象経費の3分の1または上限30万円
- (5) プレゼンテーション・商談会参加事業
コンベンション推進団体（J N T O等）が主催する会議主催者を対象とした事業（プレゼンテーション、商談会等）に参加
- (6) セールス活動事業
ア 組織内外のコネクション、各種情報を最大限活用した営業の実施
イ 地方都市コンベンション協議会の情報共有システムを利用した大会誘致
ウ 令和10年に長野県で開催される国民スポーツ大会に向けた営業の強化

(7) 関係機関連携事業

J N T O、J C C B、中部コンベンション連絡協議会など関係機関との連携

(8) 研修事業

J N T O等が開催するスキルアップセミナーに参加

2 支援事業

会議・大会等開催における各種支援事業の実施

(1) 主催者への支援事業

ア 「松本市コンベンション開催促進事業補助金」の申請手続の支援

イ 長野県M I C E支援補助金申請に伴う県担当部局との調整

ウ ハイブリッド型学会開催の際に使用する配信機器等の貸出

(2) 参加者への支援事業

ア 観光文化施設入場券（日本語版・英語版）の発行

イ 手提げ袋（コンGRESバッグ）、スポーツイベント用ビニール袋の作製と配布

ウ 松本市内案内出版物（松本周辺案内）の作成と配布

エ 会議開催のトップシーズンに期間限定した飲食店ガイドマップの発行

オ 各種パンフレット作成への協賛と配布

(3) 歓迎事業

ア J R松本駅東西自由通路（お城口）への歓迎看板の掲出

イ 市内協力飲食店、土産品店、コンベンション施設、宿泊施設、観光文化施設への
歓迎ポスターの掲出

ウ 記念品の作製と配布（環境配慮型ペットボトル「松本の水」等）

エ 松本ならではのおもてなしによる歓迎支援

(ア) レセプションにおける松本らしいアトラクションへの補助

(イ) 地酒コーナー、バーコーナーの設営補助

(ウ) 甲冑、法被（特に国際会議）の貸し出し等

(オ) オシロボット松本城を活用した各種支援物品の作製

オ 会議用備品の貸し出しサービス

貸出物品：プロジェクター、スクリーン、配信機材等

カ 大型コンベンションの支援

参加者 1,000 人以上のコンベンション参加者への支援

キ インセンティブツアーに対する支援

国内外からのインセンティブツアー参加者へのおもてなしとして、無料配布物
品を提供

(4) コンベンション開催情報掲載

・協会公式ホームページ内「松本観光コンベンション協会ニュース」

・松本商工会議所会報「会報まつもと」

(5) 大会誘致状況

令和7年度に開催予定の主なコンベンション等

ア 学会等

大会・会議名	日程	会場	参加人数
第8回日本うつ病リワーク協会 年次大会	4/26～27	まつもと市民芸術館	800
第79回日本口腔科学会学術集会	5/16～17	キッセイ文化ホール エア・ウォーターアリーナ松本	1,300
第12回筋ジストロフィー 医療研究会	10/24～25	松本市中心公民会	250
第35回臨床内分泌代謝 Update	11/4～5	ホテルブエナビスタ	2,000

イ スポーツ大会

全国自治体職員サッカー大会 北信越大会	6/28～29	サンプロ アルウィン	500
第33回北信越中学生 なぎなた大会	7/5～6	エア・ウォーターアリーナ松本	100
北信越ベテランテニス 選手権大会	7/18～31	浅間温泉庭球公園	1,000
皇后杯第45回全日本女子サッカー 選手権大会 北信越大会	9/6～14	サンプロ アルウィン他	250
松本ローズカップ 2025	9/26～29	ローズスタジアム四賀	150
ジュニアオリンピックカップ 第45回全国高等学校空手道選別大会	3/23～26	エア・ウォーターアリーナ松本	800

ウ 各種大会

第12回全国インターアクト 研究会長野会議	4/26～27	ホテルブエナビスタ	250
全国教育研究所連盟研究協議会	10/30～31	松本市中心公民館	250

エ その他

ジャパン ジャグリング フェスティバル 2025	9/13～15	キッセイ文化ホール エア・ウォーターアリーナ松本	500
茶道裏千家淡交会県支部 70周年式典	9/21～22	ホテルブエナビスタ	500

VII ロケ誘致支援事業（事業費：1,860,000 円）

1 誘致事業

- (1) 対象者
首都圏の映画会社、テレビ局、制作会社（配信系含む）など
- (2) 内容
ロケ地フェアへの出展、営業訪問等の実施
- (3) その他
ロケ誘致支援公式ホームページ「松本ロケーションガイド」内で映画、ドラマ等の制作会社向けの松本のロケ地情報、支援情報等を発信し、最新の情報を提供

2 支援事業

- (1) イメージに合うロケ地の情報提供
- (2) ロケーションハンティング（撮影の候補地選び）の案内
- (3) 撮影に必要な許可申請の代行
- (4) 撮影する施設の紹介や借用交渉
- (5) 宿泊施設や関連事業者の紹介
- (6) エキストラ確保の協力等

3 J F C（ジャパンフィルムコミッション）関連事業

- (1) 制作会社対象のロケ地フェアへの参加（8月、1月）
- (2) 定期総会への参加（6月）

4 誘客促進事業

- (1) 映画、ドラマの活用
松本市内でロケを実施した映画等の最新の作品や、人気作品などを活用し、「ロケ地松本」の認知度を向上
- (2) ロケ地マップの作成
最新の作品のロケ地のほか、旬な情報を盛り込んだ「ロケ地マップ」の作成
- (3) ロケーションガイドの作成 《新規》
国内外の制作会社に向けたロケーションガイド（英語表記、デジタル化）の作成
- (4) 情報発信の強化
撮影支援した作品等の情報を公式ホームページ、SNS等で発信

5 その他事業

- (1) 信州フィルムコミッションネットワークへの参加
- (2) 近隣フィルムコミッションとの連携（安曇野市・塩尻市等）

VIII 収益事業（事業費：1,100,000 円）

1 着地型旅行商品（国内・海外）の販売

農業体験や登山系ユーチューバー同行ツアー、外国人向け茶道体験など新たな旅行商品を造成するとともに、電子商取引（EC）を導入し、国内・海外での販売を強化

2 観光案内所における宿泊斡旋

観光案内所利用者へのサービスの向上を図るとともに、市内の宿泊を促進するため、松本市観光案内所、松本市観光情報センターで宿泊を斡旋

3 物品等販売事業

観光案内所窓口で、観光客のニーズに合ったオリジナルグッズやガイドブック等の各種販売

IX その他事業

1 他団体との連携

- (1) 市内外で開催されるイベントへの協賛、後援、協力
- (2) 加盟団体と連携した誘客宣伝活動の実施
- (3) 国、県及び長野県観光機構、銀座NAGANO、長野県観光情報センター、ながの観光コンベンションビューロー等と協力した誘客宣伝の推進
- (4) 松本市や安曇野市、塩尻市などの近隣自治体・観光協会のほか、当協会が加盟する広域観光団体との連携を促進

2 クレーム対応及び情報の共有化

松本市の観光全般に対するクレームや要望に対応し、改善に努めるとともに、会員と情報を共有し、インバウンドを含めた観光客の受入体制を強化

X 協会の組織体制の強化 《新規》

1 組織理念の明確化

経営理念、経営方針、行動方針等を策定することで、改めて、協会の存在意義、方向性を明確にするとともに組織の一体感を醸成し、様々なステークホルダーや地域社会から信頼される組織を目指す

2 事業戦略の策定

事業本部長を中心に、松本市観光ビジョンで協会が役割を担う分野についての戦略を策定

3 事業計画の策定

- (1) 事業本部長を中心に、事業戦略に基づき具体的な事業計画を策定
- (2) 財源として活用する宿泊税の使途を明確化

4 組織体制の見直し

- (1) 事業本部長の採用（R 7. 4 予定）
協会事業統括責任者の採用
- (2) 事務局体制の再編成
事業実施に必要な人員確保、及び部署構成、配置職員数等の見直し

5 組織内規程等の整備

- (1) 個人情報管理、コンプライアンス（ソーシャルメディア利用ルール含む）、教育研修、内部監査等の新規規程を制定
- (2) 組織体制を改革・構築するため、経営管理（ガバナンス）、個人情報管理を含む法令遵守、内部監査、人事労務管理等の整備を推進

6 会員制度・年会費の見直し

- (1) 会員の入会及び退会並びに会費に関し必要な事項を定めた会員規程を策定
- (2) 現在の年会費を見直すとともに会員特典を明確化